

漢人あきこの 市議会レポート No.120



● 市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel/Fax 042-316-1619
● 小金井市議会 みどり・市民ネット 本町6-6-3 Tel.042-383-1111

市長選で応援した佐藤和雄さんが市長になりました。約束通り、「与野党のない」「開かれた」「分かりやすい」議会と市長の関係をつくっていきます！

第2回 定例会 6/1~23

主な議案

● 一般会計補正予算
9830万円の増額

- 市民交流センター事業の委託 1511万円
- 環境配慮住宅の備品など 889万
- 災害対策の備品購入 1607万
- 家具転倒防止器具取付 4199万

● 市長の給与20%カット & 退職金を支給しない条例

市長選の公約に基づく、佐藤市長の任期中に限定した提案です。副市長と教育長も10%カット。退職金不支給は市長のみ。恒久化は特別職報酬審議会に諮問とのこと。

議会の日程

- 1(水)~3(金)本会議 *施政方針、他
 - 6(月)7(火) 9(木)10(金)一般質問
 - 13(月)厚生文教委員会
 - 14(火)建設環境委員会
 - 15(水)総務企画委員会
 - 16(木)予算特別委員会
 - 17(金)ごみ処理施設建設等調査特別委員会
 - 20(月)庁舎建設等調査特別委員会
 - 21(火)予備日(議会運営委員会、他)
 - 23(木)本会議
- *詳しくは議会事務局 042-387-9947へ

「放射能」対策

その1: 廃炉・脱原発

その2: 汚染情報

311大震災は、地震・津波被害だけでなく、原発事故という国策による人災を引き起こしました。放射能汚染による被害の全容が明らかになるには、はるか長い時間が必要です。いまだに放出されていて、広範囲に拡散された汚染の実態さえ明らかになっていません。

とにかく次の事故を起こさせないために、全ての原発を速やかに廃炉にして、原発に依存しない社会へと向かうべきです。そして、すでに起きてしまった放射能汚染から身を守るためには、目に見えない、味も臭いもない放射能の汚染情報を市民が知る手段を確保することが必要です。

漢人の一般質問 6/9(木)午後1:00~

放射能対策は片山さんとの連携質問(同日3:30頃から)

- ① 「放射能汚染」の現状と自治体としての対応について
 - 1) チェルノブイリ原発事故と小金井市の対応
 - 2) 福島第1原発事故による放射能汚染の現状と対応
政府の対応と評価/風評被害とは何か/独自の対応を
- ② 市役所改革の推進を
 - 1) 官製ワーキングプアの改善に向けて
非常勤職員の待遇改善スピードアップ/公契約条例の策定
 - 2) 市議会議員の報酬も特別職報酬審議会に諮問し定期的に検証を
 - 3) 審議会等の委員への議員の委嘱することを見直さないか
委嘱の条例等の見直し/委嘱するなら無報酬に



1960年生れ/緑町在住
建設環境委員/議会運営委員/駅周辺整備
調査特別委員/庁舎建設等調査特別委員
市民自治こがねい共同代表/みどり三多摩
共同代表/みどりの未来運営委員長

3月議会の
一般質問から

3・11震災前、
稲葉市長への一般質問です

① 市民主権・市民自治の拡大につながる
住民投票制度を

小金井では2009年3月に、議員提案で市民参加条例を改定し、有権者の13%以上の署名が集まれば議会や首長の意思に関係なく必ず実施する「市民投票制度」を作りました。その手引きが6月にはできるとのこと。

元鳥取県知事の片山総務大臣は「代表民主制度を補完する意味で、住民投票を通じて民意をよりの確に反映しやすくするという仕組みがあっている」との考えで地方自治法の改正も進められようとしています。

小金井でも積極的に活用するべきです。

② 市長・議員の**報酬を**
市民参加で見直す仕組みを

市長と議員の報酬について、「特別職報酬等審議会」による公開の検証を行うことを求めましたが、稲葉市長からは「その考えはない」との答弁。「検証」も不要とは・・・？！

稲葉市長は報酬審議会を10年間開催してきませんでした。以前は報酬アップを諮問する審議会でしたが、この10年は社会経済状況が大きく変わっています。名古屋市のように半額などという乱暴な議論ではなく、引き下げも含む特別職の報酬のあり方を市民参加で真摯に見直すことが必要です。

小金井市放射能測定器運営連絡協議会の
ウェブサイトから

小金井市では、市民団体の協議会が、市が維持管理する放射能測定器を使って、市民が申し込んだ食品の放射能を測定し、測定結果を発表しています。

<http://hosyanousokuteishitsu-koganei.jimdo.com/>

5/23 臨時議会で
2年間の**議会の体制が決まりました**

議長 野見山修吉
副議長 中根三枝
監査委員 武井正明

総務企画委員会

◎斎藤康夫 ○露口哲治 宮下 誠 森戸洋子
青木ひかる 村山秀貴 武井正明 渡辺大三

厚生文教委員会

◎遠藤百合子 ○鈴木成夫 中山克己 渡辺ふき子
水上洋志 関根優司 片山 薫 田頭祐子

建設環境委員会

◎紀 由紀子 ○板倉真也 小林正樹 漢人明子
中根三枝 野見山修吉 宮崎晴光 篠原ひろし

議会運営委員会

◎森戸洋子 ○宮下 誠 中山克己 漢人明子
宮崎晴光 斎藤康夫 渡辺大三

ごみ処理施設建設等調査特別委員会

◎渡辺大三 ○渡辺ふき子 遠藤百合子 片山 薫
露口哲治 宮下 誠 板倉真也 森戸洋子
鈴木成夫 武井正明 篠原ひろし 斎藤康夫
田頭祐子

庁舎建設等調査特別委員会

◎村山秀貴 ○漢人明子 中山克己 小林正樹
水上洋志 関根優司 中根三枝 紀 由紀子
青木ひかる 宮崎晴光 篠原ひろし 渡辺大三

議会報編集委員会

◎小林正樹 ○片山 薫 遠藤百合子 水上洋志
村山秀貴 篠原ひろし 斎藤康夫

◎ 委員長 ○ 副委員長 敬称略

■ 漢人あきこと片山かおるは、市民グループ「市民自治こがねい」と一緒に活動しています。市民による政策提言や問題提起をすすめる誰でも参加自由の集まりです。季刊「散歩だより」最新号は「小金井市長選」特集です。

■ 議会では「みどり・市民ネット」という会派をつくっています。「市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために市民にわかりやすく開かれた議会をめざし、地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化」「それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重」などを基本姿勢としています。